

	<b>放送大学茨城同窓会会報</b>  <b>ときわ</b>	<b>発行所</b> <b>放送大学茨城同窓会(茨城学習センター内)</b> <b>〒310-0056 水戸市文京 2-1-1(茨城大学内)</b> <b>発行人 会長 矢野 正義</b> <b>会員数 111名</b>
<p style="text-align: center;">茨城同窓会サイト：<a href="http://ibaraki.ouj-dosokai.net/">http://ibaraki.ouj-dosokai.net/</a>            サークル合同サイト：<a href="http://open-university.yokappe.net/">http://open-university.yokappe.net/</a></p>		

1 放送大学茨城学習センター長のご挨拶...1	5. 2 行事トピックス.....8
2 同窓会会長挨拶.....2	6 会員便り.....9
3 これまでの行事の報告.....3	6. 1 平成25年度新入会員.....9
3. 1 入学者の集い.....3	6. 2 新入会員の便り.....9
3. 2 総会・講演会.....3	6. 3 総会出欠返信はがきの会員近況.10
3. 3 大懇親会.....5	6. 4 学習相談の係になって.....12
3. 4 ふるさと探勝会.....5	7 文芸作品募集.....12
4 連合会報告.....6	8 放送大学から10月生募集のお知らせ...13
5 これからの行事のお知らせ.....7	9 編集後記.....13
5. 1 年間行事.....7	

## 1 放送大学茨城学習センター長のご挨拶

茨城学習センター長 白石昌武

同窓会の皆様方、こんにちは。初夏の候お健やかに過ごしのことと思います。東日本大震災から2年以上が経過しました。茨城県もその大きな被害を被り、未だ心身共に癒されない被害者の方々、また復旧の目途が立たない地域等を考えますと大変心の痛む思いです。そして何よりも恐れることは、日本全体が時間の経過と共に次第にあの時の悲壮感や防災に対する新たな決意等が薄らいで行くのではないかと言うことです。

一方良いニュースとしまして、当茨城学習センターの学生数は毎年増加の傾向にあり、現在約1150名に達しております。これも一重に同窓会の皆様方、さらにはセンター内サークル所属の方々のご支援の賜物であり、センターの教職員一同大変感謝しているところです。この成果により、去る5月30日の全国所長会議で放送大学白井理事長より表彰を受けました。ご存知のように今年4月から放送大学教養部に「情報コース」が新設されました。その狙いは、情報社会の中で欠くことができない情報のあり方を考え、情報技術に関する概念と知識を体系的に学び、かつ情報を学ぶことの面白さを知ることにあります。つまり単に情報処理の技術を学ぶだけでなく、さまざまな問題を情報という観点から捉えてその解決を図ろうとすることにも通じています。こ

の4月の情報コースの入学者を見ますと、その年齢が20代～40代となっており、今後さらに多くの若い方々の入学が期待できるのではないかと考えております。

さてこの4月より茨城学習センターの4名のスタッフが替わりましたので、以下ご紹介します。

事務長 栗田 稔 (前勤務先:茨城大学学務部留学交流課)

総務主任 永久幸司 (前勤務先:茨城大学学務部学生生活課)

学務主任 河崎孝典 (前勤務先:茨城県立水戸第三高等学校)

事務職員 山田千晶 (前勤務先:茨城大学工学部知能システム工学科)

いずれの職員も早くセンターの仕事に慣れようと鋭意努力しております。不慣れなことも多々あるかと思いますが、皆様方のご理解をお願い致します。

最後に今年度は放送大学30周年に当たります。放送大学本部より各学習センターにその記念企画が求められております。当茨城学習センターではこの10月13日(日)のオープンキャンパスに併せて企画を考えております。ご協力の程お願い申し上げます。



## 2 同窓会会長挨拶

放送大学茨城同窓会会長 矢野正義

会員の皆様には勉学や諸活動にご活躍のことと推察しております。日頃は同窓会活動にご参加、ご協力・ご尽力いただき厚くお礼申し上げます。また、茨城学習センターとは強い絆で結ばれ、ご指導をいただきながらセンターの諸事業(オープンキャンパス・学園祭、学生講演会や茨城 SC フォーラムの編集など)に参画させていただいていますことをありがたく、大変有意義なことと思っております。

同窓会は、学生間の交流、学習や学生生活に関してのお互いの知識や経験の TT などを通して同窓生や学生が、学業成就、充実した放送大学生生活を送ることにお役に立ちたいと常に考えて活動しています。このような目的に鑑みて、卒業していない現役の学生各位の入会も可能ですので、この場をお借りしてご案内致します。



さて、平成25年度は、放送大学創立30周年となります。茨城学習センターにおいても記念行事を計画中ですが、同窓会としてもこれに全面的に参画させていただきます。具体的には10月13日(日)に開催予定のオープンキャンパス・学園祭‘13での二つの行事を記念行事と致します。詳細は後日お知らせいたしますが、ご期待願います。

このほか論文発表会(8月18日(日))は修士論文、卒業論文それぞれ1件づつを発表していただき、学生各位の刺激となることや論文執筆を目指しておられる方々の参考となることを期待しています。那須・大田原市史跡めぐり(学習センター主催、ふるさと探勝会・同窓会共催、11月10日(日))は毎年恒例の研修旅行、同窓会単独実施の国内研修旅行(11月22～24日、出雲大社と周辺予定)、学生講演会(12月1日(日))は毎年恒例の学生・同窓生の専門家による公開講演会、会報「ときわ」の発行、年度末に行われる全学の卒業式・祝賀パーティーにも

ご卒業の皆様とともに参加致します。

今年度の主な行事をご紹介しましたが、このような多彩な活動を展開していますので、関心を持っていただき、奮ってご参加くださるようお願い致します。

茨城同窓会は昨年創立10周年を迎えて、新しい歴史を刻み始めております。これまでの歴史と伝統を築かれました歴代役員はじめ先輩諸氏に敬意を表するとともに、今後の更なる発展を期して、会員の皆様に共感していただける同窓会にしていきたいと考えています。活動のアイデアやご要望がありましたら是非ともお知らせ願います。

会員の皆様の学業の進展に役立つ同窓会、会員・学生の交流の場としての同窓会、常に会員とともにある同窓会を目指します。同窓会の存在にご注目いただき、諸行事への積極的なご参加を重ねてお願い致します。

### 3 これまでの行事の報告

#### 3.1 入学者の集い

4月6日(土)平成25年度入学式に続いて同窓会主催「入学生の集い」を開催し、50人余りの参加がありました。大学事務室の情報によると、300人余の新入生の中には、夫婦・親子の入学が14組あるということでした。恒例のインタビュータイムでは、全員が入学動機・目的をあつく語ってくれました。

ご夫婦の場合は、どちらかが誘って一緒に入学や、それぞれが目的を持って一緒に入学と、うらやましい限りでした。またお母さんと娘さんの組にも、お話をうかがうことができました。今年は、入学動機が自分の仕事のグレードアップや、時間にゆとりができ、専門分野をさらに深めたいなど、「大学卒業」が第一目的ではない方が多いと感じました。同窓会員もおおいに刺激を受け、わが身を振り返りました。



(放送大学茨城同窓会副会長 立原やい子 記)

#### 3.2 総会・講演会

4月21日(日)平成25年度茨城同窓会総会が開催されました。当日は総会議長に堂本一成氏を選任し、平成24年度活動報告、同決算・監査報告、平成25年度活動計画、同予算が審議・承認されました。総会に引き続き茨城同窓会理事大槻解子さんによる講演「フラのルーツを探る～ハワイの歴史と文化から～」を行いました。東日本大震災後に活躍している福島のフラガールの存在や近年フラを趣味とする方々が増加しているということで興味深い内容とともに参加者全員でのフラ体験を楽しみました。また今年度は初めての試みとして、この総会・講演会のあと茨城学習センターのすべての関係者を対象とする大懇親会(別掲記事参照)を行い参加者全員で盛り上がりました。以下に今年度の総会資料を示します。

**2012年度 決算報告書****収入の部**

項目	金額	備考
前年度繰越金	238,046	
会費		
臨時入金	22,558	
通帳払戻	153,000	
預金口座		
受取利息	61	
合計金額	413,665	

**支出の部**

項目	金額	備考
印刷代	43,838	会報その他
交通費	0	
事務用品	0	
通信費	25,050	機関誌発送等
備品費	1,150	
消耗費	14,005	コピー用紙等
謝礼	2,000	
会議費		
その他		
小計	86,043	
余剰金	327,622	次年度へ繰越
合計金額	413,665	

収入 413,665

支出 86,043

差引残高 327,622 次年度繰越

**2013年度 予算案****収入の部**

項目	金額	備考
前年度繰越金	327,622	
会費	129,000	43名分
臨時入金		
預金口座		
受取利息		

**支出の部**

項目	金額	備考
印刷代	60,000	会報その他
交通費		
事務用品	3,000	
通信費	40,000	機関誌発送等
備品費		
消耗費	25,000	コピー用紙等
謝礼	5,000	講師謝礼
払戻		
会議費		総会その他

			その他		
			小計	93,000	
			余剰金	363,622	次年度へ繰越
合計金額	456,622		合計金額	456,622	

**収入**                    **456,622**  
**支出**                    **93,000**                    **差引残高**                    **363,622** 次年度繰越

### 3.3 大懇親会

第12回茨城同窓会通常総会・講演会の後に、プレジデントホテル水戸において「大懇親会」が開催されました。この会は今回、茨城学習センターと茨城同窓会の共催により初めて実現しました。当日は、ご退職される客員教授の方々や学習センターの教職員の方々、同窓会会員で総勢46名の参加があり、文字通りの大懇親会となりました。ご退職される先生方からご挨拶があり、先生方の講義で学んだ会員からはお礼の言葉がありました。放送大学ならではの「学び」の素晴らしさを感じさせられた場面でした。日頃、学習センターの皆様とは事務的な面で接する事がほとんどですが、このような機会に恵まれ大いに交流ができました。また、同窓会会員間でも話題がつきなく楽しいひと時となりました。



(会計 大槻解子 記)

### 3.4 ふるさと探勝会

#### (1) 結城古河史跡等めぐり

学習センター主催、同窓会・ふるさと探勝会共催「古河・結城市史跡めぐり」(ふるさと探勝会第51回例会)は3月10日(日)白石センター長の参加もいただき、好天のもと実施された。結城市では、まず弘経寺(結城氏第18代秀康の創建)を訪問、創建のいきさつや与謝蕪村、砂岡雁宕にまつわる説明を聞く。弘経寺隣の結城酒造で酒造法の解説や利き酒、さらに称名寺や秋葉糰味噌醸造を巡り、つむぎの館で伝統工芸品「結城紬」陳列品や資料館の鑑賞、歴史を学ぶ。午後は古河市へ移動、「古河歴史博物館」で古河の文化遺産を見学、次いで「古河文学館」(永井路子等古河出身者の作品原稿などを展示)を回った。結城、古河とも各ボランティアさんの親切な案内に感謝。他にも見どころが多く、いずれ再訪を企画したい。参加者42名。



(ふるさと探勝会会長 吉村政一 記)

## (2) 牛久・龍ヶ崎・取手周辺めぐり (第52回例会)

第52回例会は、県南部に位置する牛久・龍ヶ崎・取手周辺めぐりを6月2日(日)に行った。牛久市では、牛久沼の高台にある小川芋銭の河童の碑、雲魚亭、得月院などを訪ねた。雲魚亭は、現在芋銭記念館となり遺品が展示されている。たまたま得月院で芋銭のお墓の掃除をしていた芋銭のお孫さんにお会いし、ボランティアさんと共に案内して下さり、



晩年の芋銭についてお話しを聞くことができた。龍ヶ崎市では歴史民俗資料館を訪ね、八坂神社祇園祭礼の最終日に行われる国選択無形文化財「撞舞」の4分の1の模型をはじめ、原始古代から近現代までの土器や道具、文書などを見学した。龍ヶ崎は伊達藩(伊達政宗)の領地だったことがあり、仙台領柱が展示されていた。取手市では、旧水戸街道に残る最古・最大の旧取手宿本陣と、県内でもただ一棟だけという珍しい「さざえ堂」様式で創られている長



禅寺三世堂を訪ねた。長禅寺の境内には芋銭の筆による小林一茶の句碑や高村光太郎の筆による芋銭の碑などがみられる。参加者は19名。心配された

天気も持ちこたえて無事予定通り終了した。

(幹事 堂本一成 記)

#### 4 連合会報告

平成25年6月1日(土)～2日(日)幕張国際研修センターにおいて、第16回放送大学同窓会連合会総会が開催されました。総会では平成24年度活動報告、同決算・監査報告、平成25年度活動計画(案)、同予算(案)、平成25年度役員選任(案)を審議・承認しました。25年度活動計画では総会に始まり大学本部と同窓会役員との懇談会、地区同窓会交流会(北海道・東北と北陸を予定)、卒業・修了祝賀パーティー、会報「公孫樹」の発行、年6回の役員会などを行う予定になっています。役員は会長に齋藤成吾氏(東京文京同窓会会長)再任、副会長に木村勝紀氏(神奈川同窓会会長)新任、理事に横山亨氏(石川同窓会会長)新任の他12名の理事、2名の監事、事務局長が再任となりました。

連合会では、ほぼ出揃った全国各地同窓会(未結成は岩手、福島、三重の3ヶ所)の交流特に地区ごとの交流を支援することを当面の重点事項として推進します。

総会後の検討会では助成金事業の事例紹介と質疑応答、大学からの要望・期待事項等をうかがい有意義な情報交換・議論の機会となりました。2日午前中の同窓会代表情報交換会では今後の同窓会連合会活動に関する議論、各同窓会からのトピックス報告がなされました。特にトピックス報告では他同窓会の活動や現状を知ることができる貴重な機会であり、大いに刺激を受けたり、

参考にさせてもらえるアイデアが聞けたりとこの時間もまた大変有意義でありました。

下記の写真は最大の年間行事である卒業・祝賀パーティーでの学歌斉唱場面です。



(放送大学茨城同窓会会長矢野正義 記)

## 5 これからの行事のお知らせ

### 5. 1 年間行事

#### 主な行事、活動予定

(網点は連合会行事)

日程	イベント	備考(担当の理事)
2013年4/21(日)	第12回総会&講演会、大懇親会	・参加者:24名、講演者:大槻理事
5/11(土)	第6回同窓会連合会役員会(24年度)	(会長)
6/1(土)	第16回同窓会連合会総会	(会長)
6/16(日)	第1回茨城同窓会役員会	・事業の具体化、担当など(役員全員)
7月~8月	入学の呼びかけ運動	(役員全員)
7/1(月)	第1回同窓会連合会役員会	(会長)
8/11(日)	第2回茨城同窓会役員会・機関誌発行	ときわ第23号発行
8/18(日)	修士・学士論文研究発表会	候補:(山下)修士、(佐藤)学士
8/24(土)	第2回同窓会連合会役員会	(会長)

9/20(金)～	9月卒業生への同窓会入会案内	
9/22(日)	桐生・太田巡り	ふるさと探勝会と共催
10/5(土)	第3回茨城同窓会役員会	仮日程
10/5(土)	入学者の集い&祝賀会	(役員全員)
10/13(日)	第4回オープンキャンパス&学園祭	各サークル、学生と共同、(役員全員)
10/19(土)	第3回同窓会連合会役員会	(会長)
11/10(日)	那須・大田原市史跡めぐり	学習センター主催、ふるさと探勝会・同窓会共催
12/1(日)	第4回茨城同窓会役員会	仮日程
12/1(日)	学生講演会:茨城学習センター主催 同窓会:参画	候補:川村、鈴木、( )女性、場所:県立図書館 予約済
12月～1月	入学の呼びかけ運動	(役員全員)
2014/2/9(日)	第5回茨城同窓会役員会&機関誌発行	ときわ第24号発行( )、仮日程
2/22(土)	第5回同窓会連合会役員会	(会長)
2/22(土)	卒業・祝賀パーティ実行委員会	(矢野)( )( )
3/初～	3月卒業生への同窓会入会案内	
3/9(日)	野田・春日部巡り	ふるさと探勝会と共催
3/21(金)	同窓会連合会卒業・祝賀パーティ	(矢野)( )( )
4/詳細未定	第5回茨城同窓会役員会	総会資料準備

## 5. 2 行事トピックス

### (1) 修士・学士論文発表会

日時：2013年8月18日(日) 13:00-15:30

場所：放送大学茨城学習センター 3F 第3講義室

発表内容：「日本の脱タバコの遅れ」 心理と教育卒業 佐藤達也

「製品設計における数式の適用(弁機構の数学的解析)」

自然環境科学プログラム修了 山下 功

### (2) オープンキャンパス・学園祭2013

日時：2013年10月13日(日) 9:00-16:00

場所：放送大学茨城学習センター 全フロア

内容：①人形浄瑠璃真壁白井座保存会公演

「女夫松菟玖波曙(めおとまつつくばのあけぼの)」

②公開講演会

「地球温暖化抑制に寄与し地域環境修復も可能な再生可能エネルギー生産」

茨城大学農学部 新田洋司教授



## ③主なイベント

入学・学習相談会、施設見学会、サークル・学生活動紹介展示、  
サークル体験会、放大マルシェ（喫茶、弁当、叢書、グッズ販売）  
など

## 人形浄瑠璃のご紹介

## 真壁白井座保存会

茨城県唯一の人形浄瑠璃上演団体。同座の太夫（義太夫節を語る役）をされている佐藤春子さんは我が茨城同窓会会員です。

江戸時代にあった真壁白井座を平成15年に有志により復活、以来いろいろな所で公演をされています。

太夫、三味線、人形遣いをすべて団員の方々が演じる本格的な公演です。

太夫松菟玖波曙（めおとまつつくばのあけぼの）：同座オリジナル作品

真壁の歴史的名僧法心禅師（実は元真壁藩の武士）はある月の夜、境内で人の気配、眼を凝らすと若い男女が・・・と始ります。

## 6 会員便り

## 6.1 平成25年度新入会員

氏名	住所	専攻	卒業年
仲根よし子	城里町	生活と福祉 心理と教育	H25, 3月
廣木 勉	那珂市	生活と福祉	H25, 3月
清水聖一	ひたちなか市	大学院文化化学研究科	H25, 3月
高野昌俊	那珂市	心理と教育	H25, 3月
片田ひとみ	美浦村	大学院修士課程	H25, 3月
甲野藤文宏	水戸市	社会と産業コース	H25, 3月

## 6.2 新入会員の便り

新会員 高野 昌俊

今春放送大学を卒業し、同窓会に入会いたしました。どうぞよろしくお願ひします。

私は県立高校の教員をしておりますが、平成20年度に勤務校の「特別支援教育コーディネーター」に指名され、自閉症や学習障害など発達障害を抱えた生徒をどのように支援して行けばよいのかを学ぶため放送大学に編入しました。

勤務校では渉外部長・保健厚生副部長・健康管理者・特別支援教育コーディネーター・教育相談チーフ・若手教員指導教官など様々な任務に就いており、また高教研の研究班にも入っています。

す。担当教科は国語で、生徒の主体的な学習意欲を喚起し、聞くこと話すことを中心としたコミュニケーション能力の向上に関する実践研究に取り組んでいます。

卒業論文は、『高等学校における特別支援教育推進の成否要因』について書きました。これは、特別支援教育コーディネーターである自分の実益を兼ねた研究です。高等学校における特別支援教育に関するデータや報告書の分析、先進研究論文に見られる実践例、各県の特別支援教育に関する推進資料、勤務校職員の意識調査と問題点などについて考察を深めました。

特別支援教育は、決して特別なものではないのですが、まだ十分に理解されているとは言えません。自閉症、LD(学習障害)、ディスレクシア(読み書き障害)などの言葉は、教員にとって周知のものであるにもかかわらず、自分の勤務校の生徒にはあまり関係ないと思っている教員もいるのです。このような現状を打破するための卒論だったのですが、結局、特別支援教育を迅速に推進する画期的な方法を導き出すことはできませんでした。しかし、これらの障害で苦しんでいる生徒達のために今後も研究を続けていくつもりです。

私は勤務校で、今年度は「コミュニケーション能力の向上」を第一の目標に設定し、3人の教員でチームを作り取り組んでいます。従来 of 教師による講義型一斉授業から、生徒が主体的に授業を展開する学び合い型を中心に、読み書きだけでなく、聞くこと話すことに重点をおいた授業を実践しています。

高卒後、社会人として生きていくためには多くの知識を修得しているに超したことはありません。しかし、それ以上にコミュニケーション能力を身に付けていることの方が重要なのではないかと思います。それは、「三人寄れば文殊の知恵」という言葉があるように、知識不足もコミュニケーションでカバーできるからです。

今後は、心理学の分野についてももう少し詳しくなりたいので、一応卒業はしましたが放送大学での学びを続けていこうと思っています。

### 6. 3 総会出欠返信はがきの会員近況

総会時の出欠返信はがきに近況を書いた内容を原文のまま掲載させていただきました(掲載順序は同窓会名簿順です)。

葛貫 壮四郎さん 講演会楽しみにしております。

黒羽 利夫さん 幹事の皆様には大変お世話になっています。懇親会には出席できそうにもありません。同窓会の方々とは親しく話し合える良い機会なのですが残念です。今里山は銀色に輝いています。山桜がきれいです。山また山、山桜また山桜、でも忙しい毎日です。

村上 美子さん お世話になります。この春退職しました。再入学しあと12単位ぐらいで卒業できます。これから放送大学と長くおつきあいしていこうか思案中です。人生長いですからね。

井下 義雄さん 長年監事をやっておりますので、どなたか後任の方がいらっしゃいましたら、監事を退きたいと思っております。

- 菊池 幸子さん いつもお知らせなどありがとうございます。機会が出来ましたら出席したいと思います。
- 鈴木 次夫さん 放送大学の修士課程に入ることになりました。行事にはなかなか参加できそうもなく、手間暇をおかけするのも申し訳ありませんので、次回からの連絡は不要と存じます。お世話になりました。(退会させていただきます。)
- 矢野 正義さん 今年度同窓会行事へのご参加をお待ちしています(同窓会長としてのお願い)。勉学の方は半年に1科目を学ぶという超スローペースでやっています。
- 手塚 直美さん お世話になっています。行事にはなかなか参加できずすみません。仕事と子育てにがんばっています。
- 猪膝 重之さん 舌ガン手術して3年すぎました。今のところ元気です。今年再々入学しました。
- 前島 寿子さん 相変わらず頑張って、老骨にムチ打ち学生生活をたのしんでおります。平成25年より意を決し、今度は最後の全国68ヶ所、古代国分寺巡りを始めました。その為、面接授業を増して、それをチャンスに全国を巡りたいと思っております。68ヶ所最後まで巡れるか心配ですが、頑張ってみようと思っております。
- 太田 幸栄さん 今年度もふるさと探勝会会計として楽しく皆様と共に活動させていただきます。知る楽しみ、満喫したいと思っております。よろしくごお願い申し上げます。
- 鶴谷 泰洋さん いつもご苦労様です。何も出来ませんので、せめて会費納入だけでも協力させていただきます。
- 齋藤 保 さん 今年(H25.3月)「社会と産業」を卒業し、再度「心理と教育」に入学しました。
- 石井 衛 さん 毎日軽い運動をしながら、自分流の趣味で充実した時間を過ごしています。このハガキをおかりし、同窓会を退会します。よろしくご願ひ致します。
- 大内 由美子さん いつもお世話になりありがとうございます。4月より転勤になり、新しい職場にて働きます。
- 堀井 信治さん お世話になります。ホームページや会報を楽しみにしています。
- 高屋 善次郎さん ご連絡頂いて恐縮です。皆様のご活躍お祈り申し上げます。
- 立原 やい子さん 平成25年度1学期3科目とったのでがんばって追いついていこうと思ひます。
- 柴 弘子さん お世話になります。会報により活動の様子が分り、楽しみにしております。
- 増田 泰造さん 行事に参加できなくて申し訳ありません。健康のためマイペースでのウォーキングしてます。
- 並木 伸雄さん 以前からやりたいと考えていた囲碁に熱中しています。同窓会の中に囲碁同好会のようなものがないのが残念です。
- 照沼 仁子さん 母の介護をしまして、総会には出席できません。
- 飯田 智子さん 会報楽しく読んでいます。行事にも今年は都合をつけて参加したいと思っ

ています。よろしくお願いします。※フラの講演楽しみにしています（私もフラをやっています!）。

内山 達さん 当日かすみがうらマラソンがあるため、参加できません。またよろしくお  
願い致します。

太田 洋二さん 発達と教育→生活と福祉、只今「人間と文化」に在学中、全コースの卒業  
を目指したいと思います。

小林 厚さん 先の見えない生活を送っていますが、なんとかがんばって生きています。

塩見 正衛さん 私がセンターに勤務していたときに、一緒に働いておられた職員の方々が  
おやめになるとお聞きし、歓送会のつもりで出席させていただきます。

菊池 喜陸さん 新学期が始まり、気持ちを新たにしています。

石川 洋司さん 毎年のことですが、趣味で遣っている農園作業を楽しんでいます。菜園、  
花園、果樹園に分けてあります。完全無農薬、有機栽培を実施しています。

#### 6. 4 学習相談の係になって

理事 前島 寿子

「学習相談」の係になって3,4年になりますが、何時も開店休業の状態で他の係が大忙しく駆け回っているのを見ていると、申し訳ない気持ちで肩身が狭い思いをしています。しかし考えてみたら、オープンキャンパスや学習センターのイベントの時は別として、入学式の際の「学習相談」は、入学をして此から学習をする方にとっては、すべてが初めての経験な  
のですから「学習相談」と言っても質問はないかも知りません。学生生活を送る内に様々な  
問題が出て来るのであって、入学式の場合の相談は、「何でも相談」、とか「学生生活の手引  
き」なのかも知りません。

学科の学習に於いても同じです。「質問がありますか」と聞かれて、内容が未だ理解出来な  
い場合には質問すら浮かんで来ないのが本当でしょう。質問は、学習内容を理解出来て初め  
て質問が出来るのであって、入学式の際の「学習相談」もそれと同じと考えます。「何でも相  
談」か「学生生活の手引き」とした方が良いのではなんでしょうか。此は私の提案です。

お店を開いてお客の来店がないほど寂しいものはありません。お店を開いた以上は、千客  
万来のお店にしたいものです。

#### 7 文芸作品募集

同窓会の皆様、詩、短歌、俳句、川柳などの文芸作品を随時、募集しています。そのつど、また  
はまとまったときに「ときわ」にて発表したいと考えています。「世界のはじまりは地元から」と  
いう言葉があります。地道に腕を磨き、歌会始や直木賞、平成版与謝野晶子や寺山修司をめざし  
ましょう。どしどしの応募をお待ちしています。メールにてお送りください。

(滝口政光 記)

## 8 放送大学から10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビ等の放送や、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

○15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

○18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、学力試験はなく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位以上を修得し、卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

○ひとつの分野を体系的に学びたい方には、「放送大学エキスパート」を実施しています。

出願期間は8月31日まで。

資料を無料で差し上げています。

お気軽に放送大学茨城学習センター(☎029-228-0683)までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

《ときわから》

同窓会の皆様はすでに卒業されていますが、向学心に燃えるお知り合いに学習相談のことなども含めて知らせていただきますようお願い申し上げます。

## 9 編集後記

例年より早く梅雨が明け、灼熱の季節がめぐってきました。あさがお、風鈴、カキ氷、花火大会、盆踊りなど夏の風物詩がめじろ押しです。暦の上では秋ですがまだまだ暑さは続きます。熱中症にはくれぐれも気をつけましょう。

(滝口政光 記)